

Assured企業評価 2026年2月設問改訂の概要

今回の改訂では、多様な業務形態における評価品質の向上や、ご要望への対応等を目的として設問項目の改訂を実施いたします。

改訂背景・目的	主な改訂内容（ [] 内は該当する設問番号）
①多様な業務形態における評価品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 業務環境の各要素（場所、端末、システム）におけるセキュリティ上の責任所在に関する設問を追加 [新SM-5～7] 調査対象企業が調査依頼元企業様のシステムを利用するケースにおける、当該システムのアカウント管理状況を確認する設問を追加 [新AC-10～15] 調査対象企業が物理データセンターやIaaS/PaaS等を利用しないケース（SaaS利用のみ等）向けに「データセンターを利用していない」の選択肢を追加 [新PH-2]
②ご要望への対応を含む確認観点の追加	<ul style="list-style-type: none"> 多要素認証における認証要素について、詳細選択肢を拡充 [新AC-5、AC-6] ファイアウォール等で古い通信制御が残るリスクを想定して、ネットワークアクセス制御の定期的な見直し状況を確認する選択肢を追加 [新NW-1] 調査対象企業の外部委託先への要求事項に「機密情報の保護（秘密保持契約の締結等）」の選択肢を追加 [新OS-2]
③類似する設問項目の整理	<ul style="list-style-type: none"> 設問項目全体を通して類似する観点を整理し、一部設問を廃止 [旧AS-1]

※このほか、整理や軽微な文言修正等がございます。詳細は新旧対照表をご確認ください。